



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月13日

上場会社名 札幌臨床検査センター株式会社
コード番号 9776 URL <https://www.saturin.co.jp/>

上場取引所 東札

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊達 忠應

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 南 誠

TEL 011-613-3210

定時株主総会開催予定日 2024年6月27日

配当支払開始予定日

2024年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	19,682	2.2	534	47.0	514	55.6	380	33.1
2023年3月期	20,127	5.3	1,008	34.4	1,159	27.8	568	45.5

(注) 包括利益 2024年3月期 410百万円 (36.8%) 2023年3月期 649百万円 (36.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	114.14		3.5	3.1	2.7
2023年3月期	170.53		5.5	7.1	5.0

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	16,680	11,183	65.6	3,283.71
2023年3月期	16,521	10,880	64.1	3,178.25

(参考) 自己資本 2024年3月期 10,936百万円 2023年3月期 10,585百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,077	395	369	3,966
2023年3月期	1,430	409	347	3,654

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		23.00	23.00	76	13.5	0.7
2024年3月期		0.00		23.00	23.00	76	20.2	0.7
2025年3月期(予想)		0.00		23.00	23.00		22.5	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,801	0.6	221	24.1	226	23.4	141	37.6	45.13
通期	19,799	0.6	500	6.4	493	4.2	320	15.8	102.36

当社は、2024年2月26日開催の取締役会における決議に基づき、2024年4月17日に自己株式を取得いたしました。2025年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。なお、当該自己株式の取得については、2024年3月27日に公表しました「自己株式の公開買付けの結果及び取得終了に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	4,216,000 株	2023年3月期	4,216,000 株
期末自己株式数	2024年3月期	885,422 株	2023年3月期	885,422 株
期中平均株式数	2024年3月期	3,330,578 株	2023年3月期	3,334,433 株

(参考)個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	17,333	1.6	368	47.7	598	33.2	460	2.4
2023年3月期	17,613	0.7	705	51.8	895	42.9	471	53.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	138.25	
2023年3月期	141.47	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	15,057	10,640	70.7	3,194.85
2023年3月期	14,487	10,212	70.5	3,066.27

(参考) 自己資本 2024年3月期 10,640百万円 2023年3月期 10,212百万円

2. 2025年3月期の個別業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,656	0.1	231	35.9	153	48.0	49.21
通期	17,418	0.5	500	16.4	334	27.4	106.83

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類P.4「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に伴って行動制限が解除され、社会経済活動はコロナ禍前に戻りつつあり、経済状況は緩やかな回復基調を維持しました。一方でウクライナ情勢の長期化やイスラエル等の中東情勢の緊迫等に伴う原材料・エネルギー価格の高止まりや円安の長期化による物価上昇、ゼロ金利政策の解除など金融市場の変動等が懸念材料となり、先行きが不透明な状況で推移しております。

医療業界におきましては、医療費抑制政策等の社会的要請を背景に、引き続き後発医薬品の使用拡大及びセルフメディケーションに対する取組み強化等の対応が求められると共に、継続的な薬価改定の影響もあり、更なる経営努力が求められる厳しい事業環境となっております。

このような状況のもと、当社グループは、感染症の影響を踏まえた計画のもと、医療機関の多様化するニーズに応えた営業活動を展開し、継続的な企業価値の向上を実現すべく、各事業において新規顧客の獲得等による営業基盤の拡大と継続的な経費効率を重視した経営基盤の強化に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高19,682百万円（前年同期比2.2%減）、営業利益534百万円（同47.0%減）、経常利益514百万円（同55.6%減）及び親会社株主に帰属する当期純利益380百万円（同33.1%減）と売上高、利益共に前年同期を下回りました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 臨床検査事業

臨床検査事業におきましては、新規顧客の獲得及び既存顧客との取引深耕拡大を図ってまいりましたが、PCR検査の受託件数が減少したことから、売上高7,561百万円（前年同期比8.6%減）と前年同期を下回りました。

利益面につきましては、前述のPCR検査の減収による減益及び材料費の増加等により、セグメント利益109百万円（同80.6%減）と前年同期を下回りました。

② 調剤薬局事業

調剤薬局事業におきましては、薬価改定による薬価の引下げがあり、薬局を前連結会計年度上期に1店舗、当連結会計年度上期に1店舗及び当連結会計年度下期に2店舗閉鎖しましたが、前連結会計年度下期に1店舗及び当連結会計年度下期に1店舗開局したことに加え、処方箋単価の上昇と処方箋枚数が増加したことから、売上高11,058百万円（同3.4%増）と前年同期を上回りました。

利益面につきましては、原価率が上昇したことから、セグメント利益733百万円（同10.7%減）と前年同期を下回りました。

③ 医療機器販売・保守事業

医療機器販売・保守事業におきましては、福祉用具の貸与が前年同期を上回りましたが、消耗品及び備品の販売が前年同期を下回ったことから、売上高936百万円（同10.5%減）、セグメント損失8百万円（前年同期はセグメント損失4百万円）と売上高、利益共に前年同期を下回りました。

④ その他の事業

臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守におきましては、売上高125百万円（前年同期比11.7%増）、セグメント利益89百万円（同19.4%増）になりました。

(2) 当期の財政状態の概況

区分	当期	前期	増減
総資産（百万円）	16,680	16,521	159
純資産（百万円）	11,183	10,880	302
自己資本比率（%）	65.6	64.1	1.5
1株当たり純資産（円）	3,283.71	3,178.25	105.46

当連結会計年度末における資産総額は、前年同期末に比し159百万円増加し16,680百万円（前年同期末比1.0%増）となりました。

流動資産は前年同期末に比し385百万円増加し7,696百万円（同5.3%増）となりました。

主な要因は、現金及び預金が312百万円、商品及び製品が69百万円それぞれ増加したことによるものです。

固定資産は前年同期末に比し226百万円減少し8,984百万円（同2.5%減）となりました。

主な要因は、投資有価証券が60百万円、建設仮勘定が27百万円それぞれ増加しましたが、建物及び構築物が100百万円、リース資産が88百万円、土地が52百万円、工具、器具及び備品が44百万円、投資その他の資産のその他が21百万円それぞれ減少したことによるものです。

当連結会計年度末における負債総額は、前年同期末に比し142百万円減少し5,497百万円（同2.5%減）となりました。

流動負債は前年同期末に比し50百万円増加し3,307百万円（同1.6%増）となりました。

主な要因は、未払金が42百万円、その他が29百万円それぞれ減少しましたが、未払法人税等が66百万円、支払手形及び買掛金が56百万円それぞれ増加したことによるものです。

固定負債は前年同期末に比し193百万円減少し2,190百万円（同8.1%減）となりました。

主な要因は、その他が43百万円増加しましたが、長期借入金が133百万円、リース債務が96百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産は前年同期末に比し302百万円増加し11,183百万円（同2.8%増）となりました。また、自己資本比率につきましては、前年同期末比1.5ポイント上昇し65.6%となり、1株当たり純資産につきましては、前年同期末比105円46銭増加し、3,283円71銭となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

区分	当期	前期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー（百万円）	1,077	1,430	△352
投資活動によるキャッシュ・フロー（百万円）	△395	△409	13
財務活動によるキャッシュ・フロー（百万円）	△369	△347	△22
現金及び現金同等物の増減額（百万円）	312	673	△361
現金及び現金同等物期末残高（百万円）	3,966	3,654	312

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フロー1,077百万円の資金増加、投資活動によるキャッシュ・フロー395百万円の資金減少及び財務活動によるキャッシュ・フロー369百万円の資金減少の結果、資金は312百万円増加し3,966百万円（前年同期比8.5%増）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と増減要因は、次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって得られた資金は、前年同期に比し352百万円減少し1,077百万円（同24.7%減）となりました。

主な要因は、法人税等の支払額201百万円（同274百万円減）、未収消費税の増加額84百万円（前年同期は31百万円の減少）及び棚卸資産の増加額64百万円（前年同期比40百万円増）がありましたが、税金等調整前当期純利益597百万円（同361百万円減）、減価償却費535百万円（同16百万円増）、仕入債務の増加額127百万円（同105百万円増）及び減損損失57百万円（同73百万円減）によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動で使用した資金は、前年同期に比し13百万円減少し395百万円（前年同期比3.3%減）となりました。

主な要因は、有形固定資産の売却による収入29百万円（同366百万円減）がありましたが、有形固定資産の取得による支出388百万円（同422百万円減）及び無形固定資産の取得による支出59百万円（同44百万円増）によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動で使用した資金は、前年同期に比し22百万円増加し369百万円（同6.3%増）となりました。

主な要因は、長期借入金の返済による支出132百万円（同1百万円減）、リース債務の返済による支出が129百万円（同21百万円増）、配当金の支払額76百万円（同0百万円減）及び非支配株主への配当金の支払額32百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第57期 2021年3月期	第58期 2022年3月期	第59期 2023年3月期	第60期 2024年3月期
自己資本比率 (%)	63.9	62.6	64.1	65.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	36.1	26.9	25.5	21.7
債務償還年数 (年)	2.5	1.6	1.7	2.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ	307.8	174.3	176.8	145.6

- (注) 自己資本比率 : 自己資本／総資産
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産
 債務償還年数 : 有利子負債／営業キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）より算出しております。

※営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、経済活動は緩やかな回復基調が続くと想定される一方、ウクライナ情勢の長期化やイスラエル等の中東情勢の緊迫等に伴う原材料・エネルギー価格の高止まりや円安の長期化による物価上昇、ゼロ金利政策の解除など金融市場の変動等が懸念材料となり、依然先行きは不透明な状況が継続すると思われま

す。このような状況下、新規・既存顧客との取引拡大と経費削減を進めてまいります。PCR検査等の需要の落ち込みは避けられず、加えて物価上昇及び労働者不足による経費増加等経営環境は一段と厳しさを増しております。

これらにより、当社グループ全体での2025年3月期の連結業績予想は、売上高19,799百万円（前年同期比0.6%増）、営業利益500百万円（同6.4%減）、経常利益493百万円（同4.2%減）及び親会社株主に帰属する当期純利益320百万円（同15.8%減）を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の利益配分につきましては、中長期戦略を踏まえ、経営基盤の強化及び将来の事業展開に対応した内部留保の確保並びに株主の皆様への安定した配当の実現を基本としております。

2024年3月期末を基準日とする期末配当につきましては、利益配分の方針、財政状態等を総合的に勘案し、1株につき23円とする予定であります。内部留保金につきましては、収益力の一層の向上を図るため、業容拡大及び設備投資等の資金に充当する方針でございます。

また、次期の配当につきましては、連結業績予想は増収減益を見込んでおりますが、23円配当を継続する所存であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,664,081	3,976,239
受取手形	1,448	302
売掛金	2,945,696	2,939,116
商品及び製品	431,748	501,207
仕掛品	20,215	10,634
原材料及び貯蔵品	62,760	67,123
その他	208,453	222,471
貸倒引当金	△23,519	△20,403
流動資産合計	7,310,885	7,696,690
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,442,450	4,478,551
減価償却累計額	△992,174	△1,129,245
建物及び構築物(純額)	3,450,275	3,349,306
機械装置及び運搬具	24,659	26,032
減価償却累計額	△21,776	△21,386
機械装置及び運搬具(純額)	2,883	4,645
工具、器具及び備品	2,394,117	2,427,090
減価償却累計額	△1,867,410	△1,944,717
工具、器具及び備品(純額)	526,706	482,373
土地	3,429,506	3,376,552
リース資産	782,266	795,607
減価償却累計額	△160,606	△262,519
リース資産(純額)	621,660	533,087
建設仮勘定	417,978	445,103
有形固定資産合計	8,449,010	8,191,067
無形固定資産		
その他	89,958	96,246
無形固定資産合計	89,958	96,246
投資その他の資産		
投資有価証券	149,763	209,941
長期貸付金	—	442
長期前払費用	4,169	3,633
差入保証金	164,486	160,793
繰延税金資産	146,473	142,433
その他	223,373	202,068
貸倒引当金	△16,841	△22,369
投資その他の資産合計	671,426	696,942
固定資産合計	9,210,395	8,984,256
資産合計	16,521,281	16,680,947

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,179,195	2,235,539
1年内返済予定の長期借入金	133,692	135,367
リース債務	127,602	125,445
未払金	303,901	261,365
未払法人税等	89,644	156,589
賞与引当金	125,073	124,463
その他	297,404	268,363
流動負債合計	3,256,514	3,307,133
固定負債		
長期借入金	1,598,629	1,464,937
リース債務	569,426	472,843
長期未払金	90,414	85,502
繰延税金負債	16,594	11,563
役員退職慰労引当金	69,592	70,274
退職給付に係る負債	18,639	21,699
その他	20,483	63,953
固定負債合計	2,383,779	2,190,773
負債合計	5,640,294	5,497,907
純資産の部		
株主資本		
資本金	983,350	983,350
資本剰余金	1,015,270	1,015,270
利益剰余金	9,304,184	9,607,738
自己株式	△757,451	△757,451
株主資本合計	10,545,353	10,848,906
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,044	87,746
その他の包括利益累計額合計	40,044	87,746
非支配株主持分	295,588	246,386
純資産合計	10,880,986	11,183,039
負債純資産合計	16,521,281	16,680,947

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	20,127,692	19,682,319
売上原価	13,829,518	13,786,899
売上総利益	6,298,173	5,895,419
販売費及び一般管理費		
役員報酬	125,524	120,958
給料手当及び賞与	2,523,989	2,557,803
賞与引当金繰入額	88,835	87,999
退職給付費用	26,624	27,860
役員退職慰労引当金繰入額	9,718	8,672
法定福利費	420,387	435,091
賃借料	69,174	71,088
地代家賃	306,889	311,592
消耗品費	138,936	131,580
減価償却費	172,083	172,636
租税公課	625,333	628,380
貸倒引当金繰入額	—	2,447
その他	782,143	804,803
販売費及び一般管理費合計	5,289,639	5,360,914
営業利益	1,008,533	534,505
営業外収益		
受取利息	216	135
受取配当金	5,346	5,419
受取賃貸料	40,432	40,519
助成金収入	149,331	19,721
受取保険料	743	109
貸倒引当金戻入額	5,201	—
その他	14,920	8,237
営業外収益合計	216,192	74,142
営業外費用		
支払利息	8,168	7,492
自己株式取得費用	—	24,288
賃貸収入原価	45,110	40,843
助成金返還額	—	13,727
その他	11,996	7,519
営業外費用合計	65,276	93,870
経常利益	1,159,449	514,777
特別利益		
固定資産売却益	18	1,174
資産除去債務戻入益	—	9,002
違約金収入	—	138,050
特別利益合計	18	148,226
特別損失		
固定資産売却損	—	6,707
固定資産除却損	68,703	1,268
減損損失	131,065	57,078
特別損失合計	199,769	65,054
税金等調整前当期純利益	959,698	597,949
法人税、住民税及び事業税	288,402	251,288
法人税等調整額	30,746	△16,293
法人税等合計	319,148	234,995
当期純利益	640,549	362,954
非支配株主に帰属する当期純利益	71,929	△17,202
親会社株主に帰属する当期純利益	568,619	380,156

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	640,549	362,954
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,817	47,702
その他の包括利益合計	8,817	47,702
包括利益	649,366	410,656
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	577,437	427,858
非支配株主に係る包括利益	71,929	△17,202

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	983,350	1,015,270	8,812,690	△728,236	10,083,073
当期変動額					
剰余金の配当			△77,125		△77,125
親会社株主に帰属する当期純利益			568,619		568,619
自己株式の取得				△29,214	△29,214
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	491,494	△29,214	462,279
当期末残高	983,350	1,015,270	9,304,184	△757,451	10,545,353

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	31,227	31,227	223,659	10,337,959
当期変動額				
剰余金の配当				△77,125
親会社株主に帰属する当期純利益				568,619
自己株式の取得				△29,214
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	8,817	8,817	71,929	80,747
当期変動額合計	8,817	8,817	71,929	543,026
当期末残高	40,044	40,044	295,588	10,880,986

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	983,350	1,015,270	9,304,184	△757,451	10,545,353
当期変動額					
剰余金の配当			△76,603		△76,603
親会社株主に帰属する当期純利益			380,156		380,156
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	303,553	—	303,553
当期末残高	983,350	1,015,270	9,607,738	△757,451	10,848,906

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	40,044	40,044	295,588	10,880,986
当期変動額				
剰余金の配当				△76,603
親会社株主に帰属する当期純利益				380,156
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	47,702	47,702	△49,202	△1,500
当期変動額合計	47,702	47,702	△49,202	302,053
当期末残高	87,746	87,746	246,386	11,183,039

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	959,698	597,949
減価償却費	519,096	535,593
減損損失	131,065	57,078
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2,531	3,060
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,098	△610
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,232	2,413
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9,718	8,672
受取利息及び受取配当金	△5,562	△5,554
支払利息	8,168	7,492
違約金収入	—	△138,050
資産除去債務戻入益	—	△9,002
有形固定資産売却損益 (△は益)	△18	5,532
有形固定資産除却損	68,703	1,268
売上債権の増減額 (△は増加)	76,584	2,197
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△24,031	△64,240
仕入債務の増減額 (△は減少)	21,974	127,023
長期前払消費税等の増減額 (△は増加)	14,143	12,117
未収消費税等の増減額 (△は増加)	31,968	△84,259
預り保証金の増減額 (△は減少)	14,430	43,470
その他の資産・負債の増減額	88,717	40,845
小計	1,916,053	1,142,998
利息及び配当金の受取額	5,458	5,549
利息の支払額	△8,091	△7,399
違約金の受取額	—	138,050
法人税等の還付額	—	8,160
法人税等の支払額	△476,074	△201,775
役員退職慰労金の支払額	△6,996	△7,990
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,430,350	1,077,593
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△811,059	△388,432
有形固定資産の売却による収入	395,759	29,063
無形固定資産の取得による支出	△14,847	△59,243
無形固定資産の売却による収入	81,260	—
固定資産の除却による支出	△65,818	—
長期貸付けによる支出	—	△550
長期貸付金の回収による収入	7	107
投資有価証券の償還による収入	3,000	3,000
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
資産除去債務の履行による支出	△20,000	—
その他	22,669	20,581
投資活動によるキャッシュ・フロー	△409,028	△395,474
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△133,692	△132,017
リース債務の返済による支出	△107,939	△129,413
自己株式の取得による支出	△29,214	—
配当金の支払額	△77,048	△76,531
非支配株主への配当金の支払額	—	△32,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△347,894	△369,961
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	673,427	312,157
現金及び現金同等物の期首残高	2,980,620	3,654,048
現金及び現金同等物の期末残高	3,654,048	3,966,205

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主として病院等の診療に必要な臨床検査の受託業務を行う「臨床検査事業」と、調剤薬局店舗を運営する「調剤薬局事業」並びに高度医療機器から一般医療機器、理化学機器等の販売及び保守を行う「医療機器販売・保守事業」の3事業を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理方法と概ね同一であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	臨床検査事業	調剤薬局事業	医療機器販売・保守事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	8,275,287	10,693,752	1,046,082	20,015,123	112,568	20,127,692
外部顧客への売上高	8,275,287	10,693,752	1,046,082	20,015,123	112,568	20,127,692
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	675,648	675,648	3,414	679,062
計	8,275,287	10,693,752	1,721,730	20,690,771	115,982	20,806,754
セグメント利益又は損失 (△)	563,760	821,327	△4,575	1,380,512	75,198	1,455,710
セグメント資産	3,990,932	3,280,499	744,814	8,016,246	44,447	8,060,694
その他の項目						
減価償却費 (注)	249,577	120,367	7,725	377,670	1,792	379,463
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	378,539	139,062	7,462	525,064	354	525,418

(注) 「減価償却費」には長期前払費用に係る償却額が含まれております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	臨床検査事業	調剤薬局事業	医療機器販売・保守事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	7,561,201	11,058,660	936,757	19,556,619	125,700	19,682,319
外部顧客への売上高	7,561,201	11,058,660	936,757	19,556,619	125,700	19,682,319
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	625,848	625,848	5,796	631,644
計	7,561,201	11,058,660	1,562,606	20,182,467	131,496	20,313,964
セグメント利益又は損失 (△)	109,271	733,287	△8,577	833,981	89,816	923,798
セグメント資産	3,504,430	3,404,291	723,205	7,631,927	47,595	7,679,523
その他の項目						
減価償却費（注）	284,085	108,574	8,291	400,951	2,214	403,165
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	124,106	193,459	24,841	342,408	4,035	346,444

(注) 「減価償却費」には長期前払費用に係る償却額が含まれております。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	20,690,771	20,182,467
「その他」の区分の売上高	115,982	131,496
セグメント間取引消去	△679,062	△631,644
連結財務諸表の売上高	20,127,692	19,682,319

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,380,512	833,981
「その他」の区分の利益	75,198	89,816
セグメント間取引消去	9,652	9,437
全社費用（注）	△456,829	△398,730
連結財務諸表の営業利益	1,008,533	534,505

(注) 「全社費用」の主なものは、当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	8,016,246	7,631,927
「その他」の区分の資産	44,447	47,595
セグメント間消去	△579,184	△540,124
全社資産（注）	9,039,771	9,541,549
連結財務諸表の資産合計	16,521,281	16,680,947

(注) 「全社資産」の主なものは、当社での余剰資金、長期投資資金等に係る資産であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	377,670	400,951	1,792	2,214	139,632	132,428	519,096	535,593
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	525,064	342,408	354	4,035	455,850	31,398	981,269	377,842

(注) 「減価償却費」には、長期前払費用に係る償却額が含まれております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	臨床検査事業	調剤薬局事業	医療機器販売・保守事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	—	52,928	—	—	78,137	131,065

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	臨床検査事業	調剤薬局事業	医療機器販売・保守事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	—	57,078	—	—	—	57,078

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	3,178円25銭	1株当たり純資産額	3,283円71銭
1株当たり当期純利益	170円53銭	1株当たり当期純利益	114円14銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	568,619	380,156
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	568,619	380,156
期中平均株式数(千株)	3,334	3,330

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2024年2月26日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項及び当社定款の規定に基づき、自己株式の取得及びその具体的な取得方法として自己株式の公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）を行うことを決議し、以下のとおり自己株式を取得いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

当社の1株当たり当期純利益の向上や自己資本利益率等の資本効率の向上に寄与し、株主の皆様に対する利益還元につながるものと判断いたしました。

2. 自己株式の取得に関する取締役会決議内容

- | | |
|----------------|--------------------------|
| (1) 取得する株式の種類 | 普通株式 |
| (2) 取得する株式の総数 | 232,100株（上限） |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 209,122千円（上限） |
| (4) 取得する期間 | 2024年2月27日から2024年4月30日まで |
| (5) 取得方法 | 公開買付け |

3. 本公開買付けの概要

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| (1) 買付け等をする上場株券等の種類 | 普通株式 |
| (2) 買付け等の期間 | 2024年2月27日から2024年3月26日まで |
| (3) 公開買付開始公告日 | 2024年2月27日 |
| (4) 買付け等の価格 | 普通株式1株につき、金901円 |
| (5) 買付予定の株券等の数 | 232,000株 |
| (6) 決済の開始日 | 2024年4月17日 |

4. 取得の結果

上記公開買付けの結果、2024年4月17日に当社普通株式210,800株（取得価額189,930千円）を取得いたしました。